

「神戸どうぶつ王国」

神戸どうぶつ王国は「花と動物と人とのふれあい共生」をテーマとした全天候対応の施設です。ポートライナー「京コンピュータ前（神戸どうぶつ王国）駅」をおりてすぐに北エントランスがあり、南エントランスの前には大きな駐車場が整備されています。ふたつのエントランスではスタッフが笑顔で迎えてくれます。

寒い季節や雨の日も安心して過ごせる園内には、鮮やかな花々が咲き誇り、明るく快適な空間を作り出しています。カピバラやアルパカ、カンガルー、ペンギンなど、通常の動物園では眺めるだけの動物たちとふれあうことができます。動物の身体能力や知能の高さを間近で見えていただけるバードパフォーマンスショーやドッグパフォーマンスショーなども毎日実施しており、ふれあいやショーを通して楽しく学べる（EDUTAINMENT エデュテイメント）施設を目指しています。



「外国人への配慮」

～多言語への取り組み～

神戸どうぶつ王国では、日本語、英語、韓国語、中国語（簡体中文、繁体中文）の4か国語のパンフレットとマップが用意されています。動物の写真やピクトグラムが多く使われていて、小さなお子さまでもとても分かりやすい内容になっています。



「だれもが利用できる場所」

～バリアフリーとやさしい心遣い～

段差のない園内は通路や出入口の幅が広く、車イス使用者やベビーカーを利用する人が通しやすい施設になっています。



動物の餌やり場、手洗い場などは低く設置され子どもでも問題なく楽しむことができます。トイレには子ども用の便座や手洗い場の踏み台が用意されているのも嬉しいですね。もちろんおむつ替えルーム、授乳室も完備され、ベビーカーの貸出、「アウトサイドパーク」では傘の貸出もあります。



ビュッフェレストランは、お子様がご自分で選んで取っていただける高さの料理台になっています。まさにファミリーで楽しめるおもてなしですね。レストランでは使い捨てプラスチック製品を環境の負担の少ない紙製品や木製品、金属製品に切り換えるなど、環境保全にも取り組んでいます。



またイベント会場では車イスの指定場所が限定されていません。ピクトグラムはマグネットプレートで移動が可能。どんな場面でも瞬時に対応できる自由度があります。トイレは「多機能・多目的トイレ」である「こうべ・だれでもトイレ」が整備されています。車イスの貸出もあります。

様々な方へ配慮された工夫が見られ安心して利用できます。みんなにやさしい気遣いがうかがえます。



「癒しの空間」

～ふれあいの場～

高い天井からふりそそぐあたたかな陽の光、色とりどりで手入れの行き届いたフラワーシャワー、足元で行き交う動物たち。開放感あふれる空間はまるでジャングルのように思わず息をのみます。頭上すれすれを鳥が羽ばたいたり、ワオキツネザルが木々をジャンプしたりと驚きが隠せません。まるで異国のような雰囲気を楽しむことができます。お花の香りを楽しみ、動物たちとふれあう。見て、聞いて、触れることでより和やかな気分になれます。



「安心して利用できる魅力とは…」

～おもてなしのUD～

園内のトイレには華やかな美しい鳥が描かれたオリジナルの「のれん」が下げられ、鳥が出迎えてくれたような嬉しい気持ちになります。各エリアにスタッフが配置され、来場者は安心して安全にゆったりと過ごすことができます。行き届いた清掃、こころ温まる演出に来場されたすべてのお客様に楽しんでいただくという意識の強さを感じられます。

すれ違うスタッフのみなさんは必ず声をかけて下さり、動物や植物について丁寧に説明をしてくれます。



分かりやすいピクトグラムや標識だけでなくスタッフのテキパキとした対応、にこやかなもてなし、来場者とのコミュニケーションに重きをおいた接客が子どもから高齢者、恋人や家族づれまで、幅広い年代層に喜ばれています。みんなにやさしい考え方、このおもてなしこそがこころのUDですね。

